

11.5 団結まつり 交流の広場企画「朝鮮半島危機とマスメディア」

小山田春樹（平和と民主主義をめざす京都市民の会代表）

米韓合同軍事演習をはじめとする朝鮮敵視政策とこれに反発する朝鮮民主主義人民共和国によるミサイル発射と核実験。

今、朝鮮半島の軍事的緊張は極めて危険な状況になっています。

安倍政権はこの状況を利用して、政権の延命と改憲策動を企んで衆院解散総選挙を強行しました。

安倍政権がおおいに活用しているのがマスメディア、とりわけ放送です。

朝鮮のミサイルがあたかも日本を狙ったものであるかのように演出し、国民の不安を煽り、Jアラートとともに国民の意識を戦時体制に順応させようとしています。

首相の記者会見をNHKと民放各局が生で放送して、政府のプロパガンダ機能を果たしており、報道の独立性、政権への批判精神は失われてしまっています。

交流の広場では、報道の自由と国民の知る権利について講演活動が続けている小山田春樹が最新の情勢を踏まえて、報道の問題点と行動提起を行います。

安倍政権の特質について、自民党記者としての経験を活かして分析。記者時代のエピソード、小池百合子論など、とっておきのお話を展開していきます。

交流の広場ならではのくつろいだ雰囲気トークとしていきます。

小山田春樹のトーク40分＋質疑応答・交流20分

運営は、京都市民の会が行います。

司会：小森（予定）

受付：川口、石田

撮影：杉谷

問い合わせは、小山田春樹携帯：080-4821-8199までお願いします。